

さびない心で キラリと光る

あらゆる産業で必要不可欠な溶融亜鉛めっき技術。
 私たちは因島で創業して以来、一貫してお客様の立場に立ち、
 全員参加で品質改善と効率的なめっき技術を高めてきました。
 めっきのようにきらりと光る職人集団として、お客様の期待にお応えします。

より美しく、より

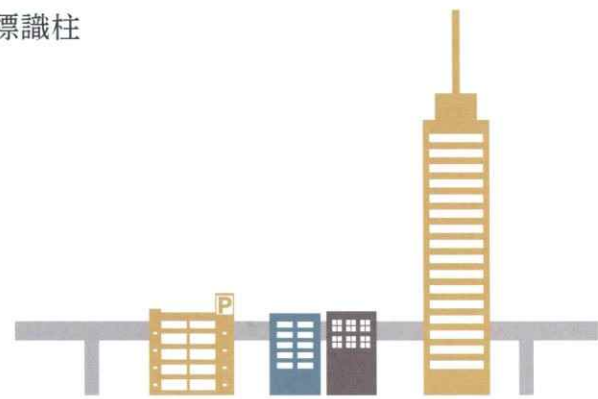
機能的に

溶融亜鉛めっき

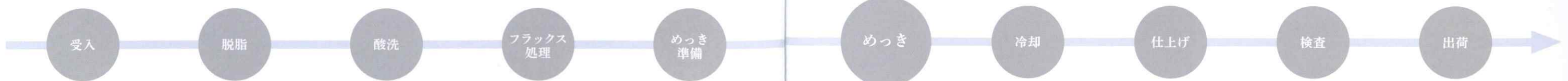
高温で溶かした亜鉛の浴槽に鋼材・構造物の製品を浸漬し、表面に亜鉛皮膜を形成する技術です。亜鉛めっき加工を施した製品は、錆や腐食を発生させません。塗装皮膜とは全く異なり、亜鉛と鉄から形成される「合金層」により金属結合させることで半恒久的な耐用年数、すなわちメンテナンスフリーを実現させます。

めっきはこんなところで使われます

- 送電鉄塔や通信鉄塔
- 高速道路のガードレール・グレーチング・標識柱
- 照明柱・防音壁支柱・橋梁の検査路
- 鉄道の駅舎他構造物・線路の架線金物
- ビルの屋上鉄骨や屋外階段
- 立体駐車場の鉄骨



めっき加工の主な手順



特徴

景観との調和

年数経過による亜鉛皮膜独自の緻密な錆は周囲の景観を損ねない落ちついたカラー。



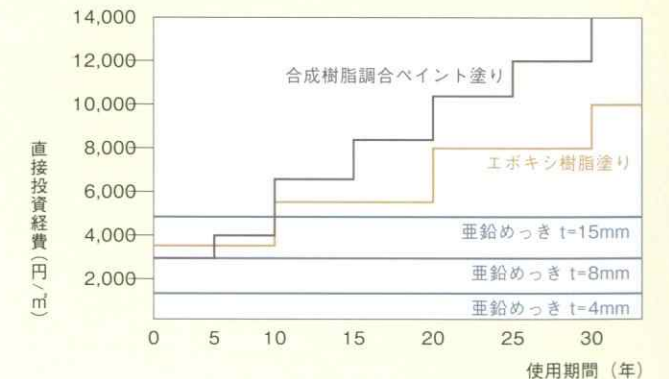
抜群の防錆力・その信頼性

製品の傷から錆を守る防錆力や、鉄素地と亜鉛により形成される合金層の高い「密着性」。



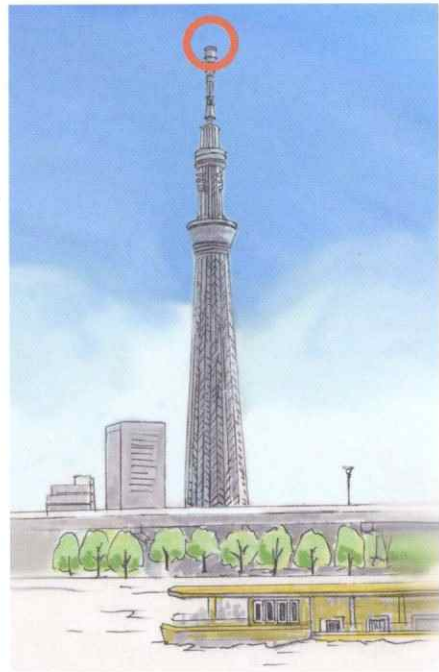
抜群の経済性

製品を溶融亜鉛めっき加工することにより半恒久的な耐用年数、メンテナンスフリーを実現。



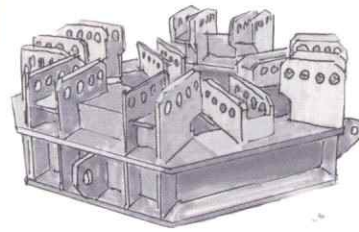
快適な暮らしと

行政機関の重要構造物から、電波塔や駅、空港などのインフラ設備、ビルや立体駐車場など、私たちの



東京スカイツリー

施工年月日：2009年4月
施工内容：内部制振装置部材



広島橋上駅

施工年月日：2016年3月
施工内容：鉄骨部分



中部国際空港

施工年月日：2018年12月
施工内容：駐車場鉄骨部分



各地鋼製橋梁検査歩廊

施工年月日：通年
施工内容：橋梁裏側の検査歩廊

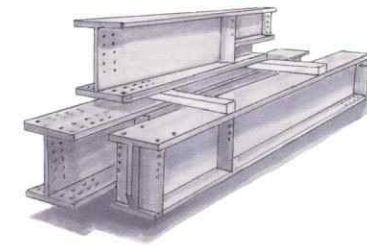


環境を守る

身近な所でめっき技術は使われています。

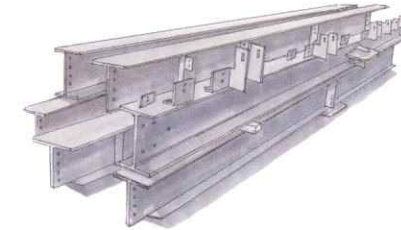
尾道市新本庁舎

施工年月日：2019年3月
施工内容：鉄骨部分



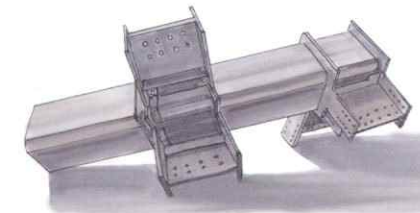
秋葉原プロジェクト

施工年月日：2019年3月
施工内容：屋上鉄骨部分



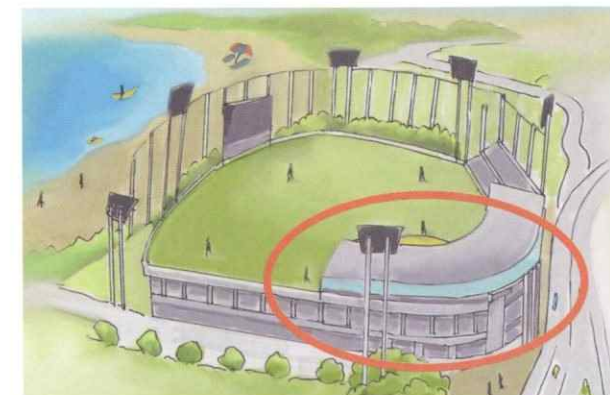
虎ノ門2-10計画

施工年月日：2018年7月
施工内容：屋上鉄骨部分



名護市営球場

施工年月日：2018年11月
施工内容：外部鉄骨パイプトラス



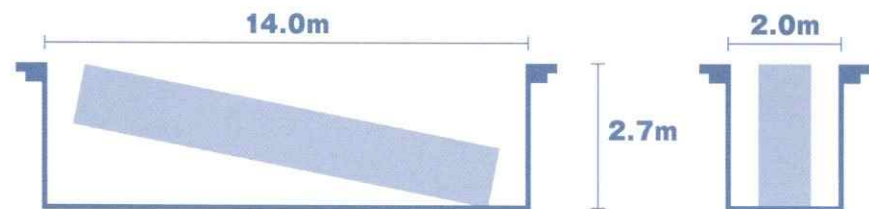
当社ならではの3つのポイント

他社にはない設備やサービス対応により、お客様満足度の向上を日々目指しています。

point 1

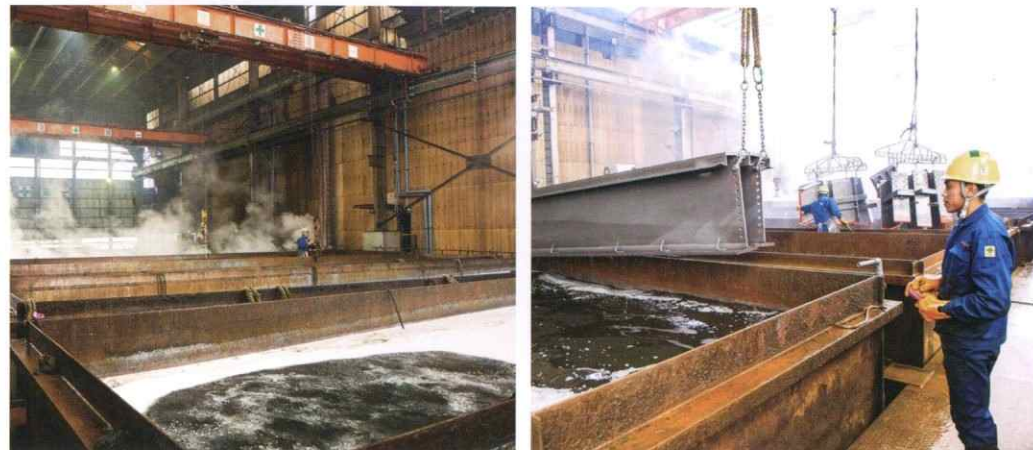
あらゆるものに対応可能な 西日本最大級のめっき槽

建築、橋梁部材の大型化により、高まる大型構造物への加工需要に応えるため最大有効長さ14mの大型めっき槽を完備。私たちのめっき技術は、立体駐車場の鋼材や鉄柱など長さが求められる大型構造物や、東京スカイツリーの防振装置といった特殊製品などあらゆる分野に対応します。



有効寸法

長さ 14.0m
深さ 2.7m
幅 2.0m



お客様の需要に応える 屋内外ストックヤード

総敷地面積14,000㎡を超える広大なストックヤードがあるからこそ、塗装や区分け、検査などの各種付帯作業にも幅広く対応しています。製品のボルト締め、プレートの取付などの細かなご要望にもお応えします。また協力会社との連携で、材料の調達から、鉄工所での鋼材加工、そしてめっき後の納品まで一貫して対応が可能です。



瀬戸田ストックヤード／敷地面積：7,098㎡



中庄ストックヤード／敷地面積1,992㎡

各種付帯作業

- プラスト・塗装
- SPL 取付 (右記画像参照)
- 各種付帯作業

などといった使用用途や
製品に合わせた対応が可能です。



塗装の密着度で、

デザイン性を高める

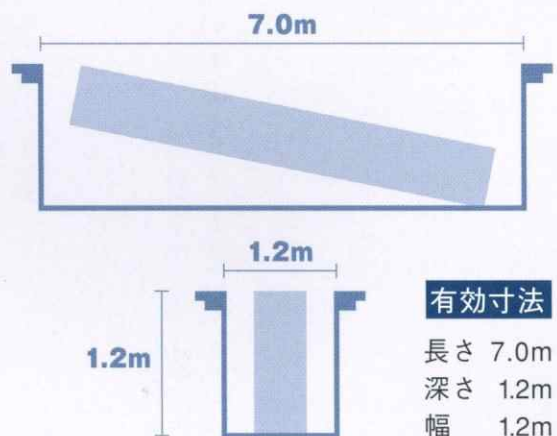
point 3

塗装の密着度を上げる めっき後リン酸亜鉛皮膜

最大有効寸法7mの大型構造物のめっき後リン酸亜鉛加工ができます。溶融亜鉛めっきへの塗装は、表面の汚れや油脂、白錆などの阻害物質により塗装皮膜の剥離が危惧されます。しかし、めっき後の全面リン酸処理は阻害物質を取り除き、優れた塗装下地になります。

こんな相談ごとに対応します

- 塗装との密着性・耐久性
- 有効寸法7m、
大型構造物へのリン酸処理対応
- めっき後全面リン酸処理後の塗装までの対応
- 防錆効果を持たせつつ、デザイン性を確保



酸洗い・リン酸亜鉛皮膜

製品に合わせたオプション

鉄製品へのリン酸亜鉛皮膜処理は、暗灰色の皮膜で一時的に鉄の錆を防止し塗装の密着性、耐久性を向上させます。塗装の平滑化作用を促進し塗装が滑らかになります。

主な製品

新造船内の配管パイプ / 鋼製タンク
機械装置内の部品など



人気の理由!!

近年、鋼構造物に高い耐久性を付与したり、美観や周囲の環境との調和、標識や安全表示及び高級志向に応えるため、溶融亜鉛めっきの表面に塗装するケースが増えています。

REASON 01

暗灰色の皮膜で
鉄の錆を防止し
塗装の密着性・耐久性を向上

REASON 02

塗装の平滑化作用により
滑らかな
仕上がりを実現



めっき後の製品



リン酸亜鉛皮膜加工



リン酸亜鉛皮膜をした製品

酸洗の主な手順



ステンレス洗浄

大型構造物13mのステンレス酸洗層を活かした漬け込みや吹き付けによるSUS製品の酸洗い処理が可能。配管の化学洗浄(フラッシング)も対応しております。

光伸産業株式会社HP参照 (<http://www.ko-sin1970.jp/index>)



会社概要

社名 圓光産業株式会社
 所在地 本社・工場・給油部：尾道市因島重井町474-25
 第二工場：尾道市因島中庄町4951-2
 代表者 圓光幸治
 設立日 昭和37年8月
 資本金 1,000万円
 取引銀行 商工組合中央金庫福山支店
 広島県信用組合因島北支店
 (株)広島銀行 因島支店
 事業内容 溶融亜鉛めっき・酸洗・防さび処理
 各種鋼構造物の設計製作並びに
 現地据付け工事請負業

沿革

昭和24年6月 因島田熊町に前身圓光鉄工所を創設
 昭和37年8月 社名を圓光産業株式会社に変更
 昭和41年12月 製造部門を因島重井町の因島鉄工業団地内へ移動
 昭和58年12月 JIS規格仕様品 加工開始
 昭和59年2月 熱部門昭和58年度エネルギー管理優良工場として
 広島通商産業局長表彰を受賞
 昭和60年3月 JIS表示許可工場となる
 昭和61年11月 建設業(塗装工事業)取得〔(般-61)第20220号〕
 昭和62年7月 建設業(管工事業・鋼構建造物工事業)取得〔(般-62)第20220号〕
 昭和63年3月 給油部を開設
 平成9年8月 新めっき工場設備稼働
 平成15年8月 溶融亜鉛めっきISO9001取得
 平成20年2月 JIS・認証取得(JIS H 8641 溶融亜鉛めっき)
 平成27年3月 溶融亜鉛めっき鉄筋評定取得(BCJ評定-SP0019-01)

営業品目

- ◎鋼構造物関係
橋梁・鉄骨・鉄塔・高架水槽・立体駐車場/駐輪場ほか
- ◎プラント・機器関係
各種プラント用部材・配管モジュール・鋼製高压容器ほか
- ◎海洋構造物関係
洋上作業架台・ポンツーン棧橋・海洋牧場施設用部材ほか
- ◎土木建設関係
高速道路防音壁・道路用照明柱門型標識柱・駅舎用部材・トンネル内部材ほか
- ◎通信施設関係
埋設協同溝用部材・送変電所用部材・無線/有線通信施設用部材 ほか
- ◎一般建設関係
鉄筋/鉄骨住宅・工場建屋・公共施設用部材・建設仮設足場
フェンスほか
- ◎環境保全関係
排水処理施設/産業廃棄物処理施設用部材
- ◎船舶・車両関係
各種船舶艙装品
- ◎その他関係
農業用温室/牧舎用部材・公園/遊園地用施設部材ほか

圓光産業株式会社

本社・工場給油部：尾道市因島重井町474-25 TEL 0845-25-1115
第二工場：尾道市因島中庄町4951-2 TEL 0845-24-2691

<http://enko.co.jp>